



発信年月日：平成31年3月5日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1196
企画総務部企画政策課	伊藤 和久	睦田 尚玄		FAX 0837-22-0135
件名	ながとスクラムプロジェクト企画 わくわく土曜塾塾生がカナダ文化に触れ、カナダ料理の試食を体験！			

今年の9月に開催されるラグビーワールドカップ2019で、本市は中国四国地区で唯一の公認チームキャンプ地となり、カナダ代表チームを受け入れることとなりました。

そこで、これまでも「ながとりめん」や「ながチキ」などのオリジナル料理の開発・メニュー化の実績がある『チームNGT』が下記企画を実施します。カナダについての講義や、カナダ料理の調理実践などを通して、長門市の子どもたちにカナダの文化を知ってもらい、市内の歓迎ムードを高め、その後のレガシーへと繋がることが期待される企画となりますので、当日の取材につきまして、よろしくお願ひします。

記

- 1 日時 平成31年3月9日(土) 11:30~12:30
※9:00~11:20までは「わくわく土曜塾の活動を実施」
- 2 場所 長門市保健センター講座室・栄養実習室(長門市東深川1326番地6)
- 3 内容
長門市中央公民館主催の体験型プログラム「わくわく土曜塾」の塾生(小学校1~6年生)を対象として、「カナダ文化を知ろう」をテーマに体験学習を行います。
 - (1) カナダで14年間寿司レストランのマネージャーをされていた、長門市在住の芦田健介さんが、「カナダってどんな国?」と題してカナダの文化や生活を紹介します。
 - (2) 食によるまちづくりを行う団体「チームNGT」が、下記のカナダ料理4品の調理を実践し、塾生に試食してもらいます。
 - ①「プーティン」(フライドポテトのグレイビーソースがけ)
 - ②「照焼きチキンとたまごのサンドイッチ」
 - ③「モンティクリスト」(カナダのフレンチトースト)
 - ④「豆と野菜のスープ」
- 4 参加者 わくわく土曜塾塾生 46名

5 その他

【わくわく土曜塾】

主催：わくわく土曜塾実行委員会

内容：土曜日の子供たちの安全確保と居場所づくりを目的に、平成19年度に開講。魚のさばき方教室、登山、わくわく農園、かまぼこづくりなど家庭や学校ではできないさまざまな体験学習を行い、こどもたちの「豊かな心」「生きる力」を養っています。

【講師プロフィール】

○芦田健介（あしだけんすけ）さん

スノーボードをするためにカナダに渡り、そのまま移住。以降寿司レストランのマネージャーとして14年間をカナダで過ごす。帰国後の居住場所を求め、日本国中を旅するなかで、美しい日本海と温泉、温かい人に魅了され、それまで縁のなかった長門市への1ターンを決断。現在、市内での飲食店のオープンに向けて準備中です。

○チームNGT

代表：西原秀卓（にしはらひでたか）さん

長門市産の食材を使ったオリジナル料理を開発し、主に市内のイベントに出店。「ながとりめん」と「ながチキ」は現在、市内飲食店でもメニュー化されています。2016年に本市で開催された日露首脳会談の際にも、「ぴよシキ（長州どりのピロシキ）」、「長州ながと和牛のビーフストロガノフ」を考案し、地域のみなさんにふるまうことで、歓迎ムードを高める取組を行いました。

6 問い合わせ 長門市中央公民館 担当：財満（TEL：0837-23-1181）